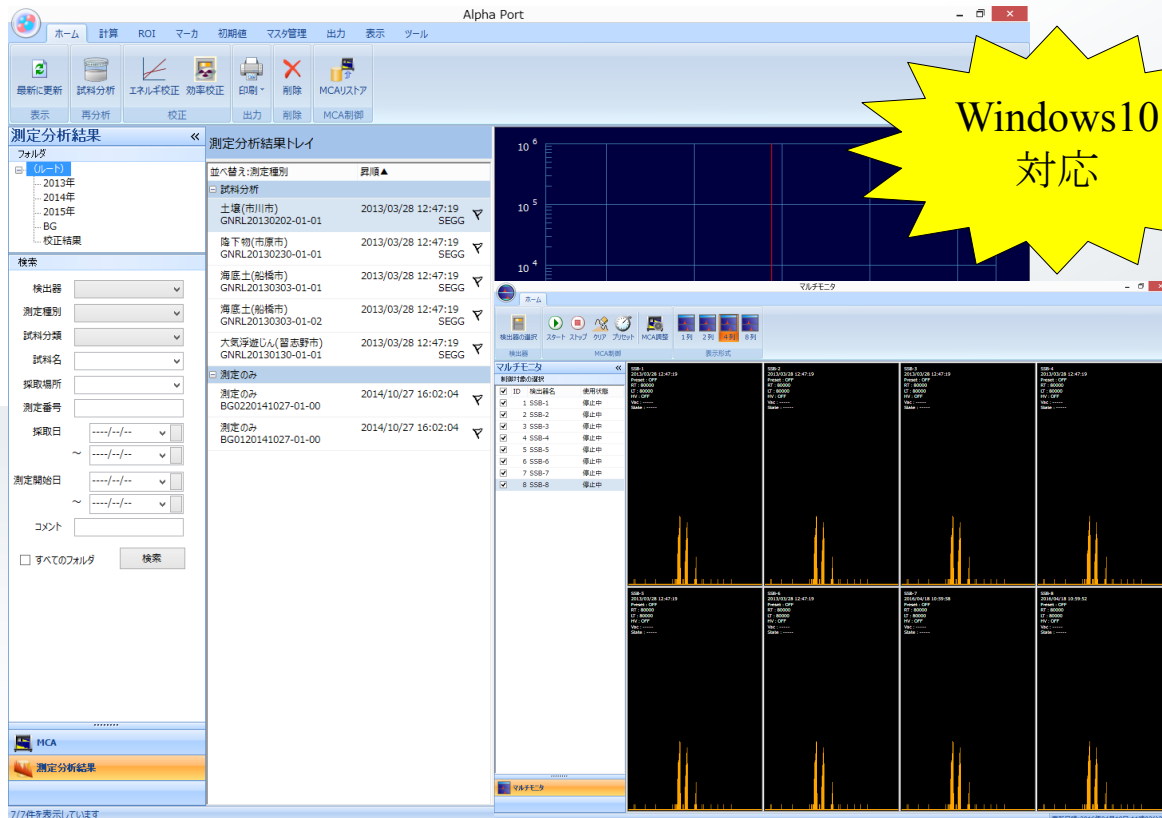


MCAマルチ制御機能、核種分析機能、測定データ管理機能を統合し、
ハイクオリティな操作性を実現

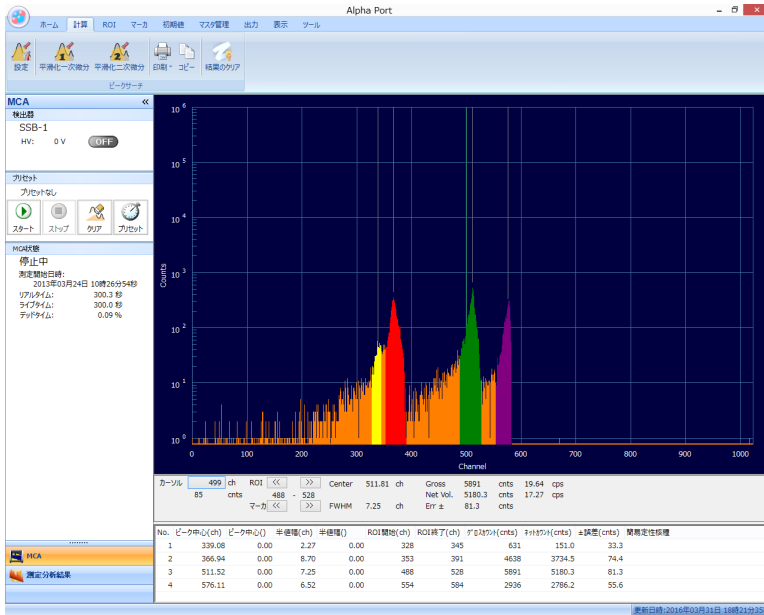


Alpha Portは、放射能測定法シリーズ「プルトニウム分析法」(平成2年改訂版)に対応したアルファ線核種分析ソフトウェアです。
MCAマルチ制御機能から、アルファ線核種分析機能、測定データ管理までを統合したオールインワンパッケージで、複数の測定系を有するシステムにも対応することができます。

特長

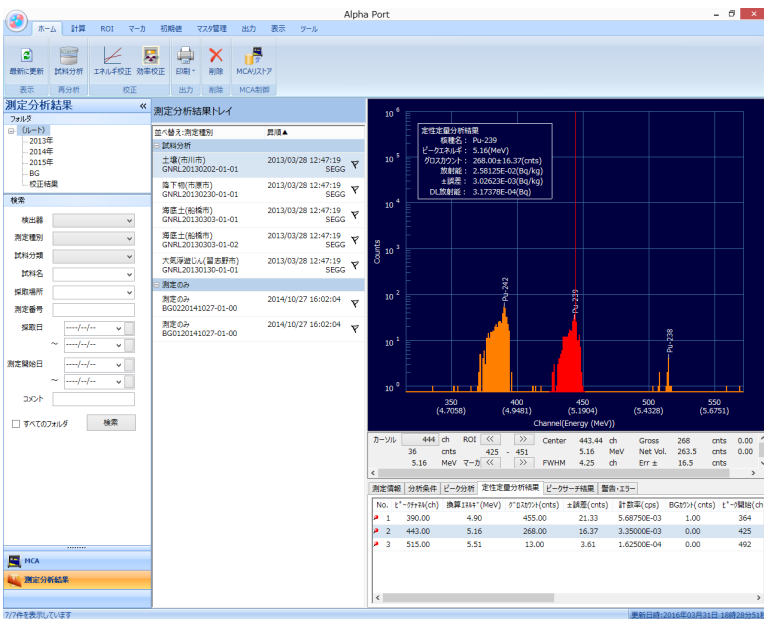
- Windowsの最新UIであるリボンを使用し、目的の機能へのアクセスを最短化
- 試料名、採取場所などを事前に登録することにより、選択のみで入力可能に
- 必要最低限の項目入力で分析が実行でき、初心者でも安心して操作可能に
- 検出器ごとに校正結果等を初期登録することにより、ヒューマンエラーを防止
- データベースを使用し、過去の測定データの検索を高速化
- 複数の検出器の状態を同時にモニタ可能(マルチモニタ機能)
- 複数の検出器を同時に制御可能(マルチ制御機能)
- ピーク領域を変更しての分析が容易に(インタラクティブ分析機能)

操作画面



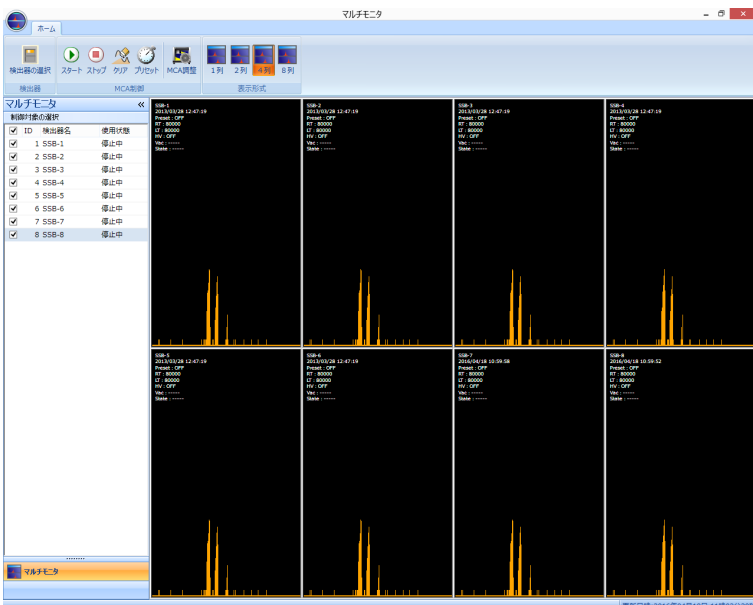
[MCA画面]

- スタート・ストップなどのMCA制御、MCAの状態のモニタ、取得したスペクトルの保存を行うことができます。
- モニタしているスペクトルに対し、ピークサーチを行うことができます。



[測定分析結果画面]

- 保存したスペクトルに対し、校正や分析を行うことができます。
- 測定分析結果を確認することができます。
- 画面上でピーク領域を変更して再分析を行うことができます。
- 必要に応じて、条件を変えて再分析を行うことができます。
- 測定分析結果をフォルダ機能を使用して管理することができます。
- 条件を設定して、過去の測定分析結果を検索することができます。



[マルチモニタ]

- 複数の検出器の状態を同時にモニタすることができます。(最大64系統)
- 複数の検出器を同時に制御することができます。(最大64系統)

導入のメリット

検索

検出器

測定種別

試料分類

試料名

採取場所

測定番号

採取日

測定開始日

コメント

すべてのフォルダ

測定分析結果トレイ

| 並べ替え:測定種別 | | 昇順▲ |
|------------------------------------|---------------------|--------|
| □ 試料分析 | | |
| 土壌(市川市) GNRL20130202-01-01 | 2013/03/28 12:47:19 | SEGG ▼ |
| 降下物(市原市) GNRL20130230-01-01 | 2013/03/28 12:47:19 | SEGG ▼ |
| 海底土(船橋市) GNRL20130303-01-01 | 2013/03/28 12:47:19 | SEGG ▼ |
| 海底土(船橋市) GNRL20130303-01-02 | 2013/03/28 12:47:19 | SEGG ▼ |
| 大気浮遊じん(習志野市) GNRL20130130-01-01 | 2013/03/28 12:47:19 | SEGG ▼ |

[データの管理]

- ユーザーが指定する試料番号に測定カウント、分析カウントを自動的に付加します。確認したい測定分析結果がどのスペクトルの何回目の分析結果なのかが一目で確認できます。
- 測定分析結果は全て1つのデータベースに保存され一元管理することができます。
- 標準でデータベースのバックアップ機能を備え、システムのバックアップと復元を容易に行うことができます。

[豊富な検索条件]

- データベースを使用するメリットを最大限に引き出すために、豊富な検索条件を用意しました。
検出器/測定種別/試料分類/試料名/採取場所/測定番号/採取日/測定開始日/コメント
- 測定分析結果をフォルダ管理している場合、フォルダ毎、または全てのフォルダに対して検索ができます。
- 測定番号、コメントは部分一致で検索を行います。

マスタ管理(マスタ編集)

登録 キャンセル すべて表示 非表示

登録 表示

全般

試料名のマスタ項目を編集します。
(すでに登録されているスケジュールがある場合は変更内容の確認をしてください。)

| ID | 名称 | コード | 有効開始日 | 有効終了日 | コメント | 表示する |
|----|--------|------|------------|------------|------|-------------------------------------|
| 1 | 大気浮遊じん | SMP1 | 1753/01/01 | 2079/12/31 | | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2 | 降下物 | SMP2 | 2016/03/31 | 2079/12/31 | | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 3 | 土壌 | SMP3 | 2016/03/31 | 2079/12/31 | | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 4 | 海底土 | SMP4 | 2016/03/31 | 2079/12/31 | | <input type="checkbox"/> |

[マスタ情報の登録]

- 文字入力を行う項目でよく使用する名称はマスタ情報に登録することができます。マスタ情報に登録された名称はリストから選択することで入力ができます。
- 試料名、採取場所は試料分類毎に設定ができます。
- IDを変更せずに名称を変更できます。例えば、市町村合併等による採取場所の変更に対応しています。
- 分析条件や出力条件は通常使用する内容を登録できます。

分析条件初期値(検出器別)

登録 キャンセル 印刷 クリア

登録 印刷 クリア

全般

検出器に依存する分析条件の初期値を設定します。

| 検出器別 | |
|------------|-------------------------------------|
| エネルギー校正結果 | SSB-1 ENE012013-01-01 |
| 効率校正結果 | |
| BIG補正を実施する | <input checked="" type="checkbox"/> |
| BIG測定結果 | BG0120141027-01-00 |
| リージョンデータ | Ch1_Pu239_242 |
| ROIデータ | |
| マーカデータ | |

[初期値情報の登録]

- 核種分析に使用する校正結果等は初期値として登録することができます。
- 登録された初期値は自動設定されるため、入力する手間を省くだけでなく、ヒューマンエラーを防止します。

仕様

■ 動作環境

| 項目 | 仕様 |
|---------|--|
| OS | Microsoft Windows Server 2012/2012 R2 Microsoft Windows 7 Professional 32/64bit SP1 Microsoft Windows 10 Professional 32/64bit |
| データベース | Microsoft SQL Server Express 2012/2014/2016 |
| CPU | CPU: インテル Core-i3-2120(3.30GHz) 以上 |
| メモリ | 2GB以上(推奨:4GB以上) |
| ハードディスク | 80GB以上 |
| ディスプレイ | 1280×1024以上(推奨:1920×1080ワイドディスプレイ) |
| その他 | マウス、キーボード、DVD-ROMドライブ、ハードウェアとの接続に 必要なインターフェイスカード、レーザープリンタ |

■ サポートするMCA

| 項目 | 仕様 |
|-------------|--|
| AMETEK 製 | Alpha Aria, Alpha Duo, Alpha Ensemble, Alpha Mega (USBによる接続) 920E (DPM-USBによる接続) |
| SEIKO EG&G製 | MCA-7, MCA-7a(TCP/IPまたはUSBによる接続) MCA7600(TCP/IPまたはUSBによる接続) |

■ データ入出力

| 項目 | 仕様 |
|-----------|---|
| スペクトルファイル | 下記ファイルをインポート可能 SEIKO オリジナルWindows版バイナリ型(.CHN) AMETEK MAESTRO Integer型(.CHN) 科技庁型テキスト(.JAC) CSV型(.CSV) |
| 印刷機能 | スペクトルグラフ チャネルデータ ROIレポート |

■ 測定関連機能

| 項目 | 仕様 |
|-------|---|
| 制御 | モニター :MCAの状態をリアルタイムモニター 基本制御 :スタート/ストップ/クリア/プリセット プリセット :時間プリセット(ライブタイム/リアルタイム) :カウントプリセット(ROIピークカウン/ROIロスカウン) MCAの調整:AMP/ADC / HV / アルファ※ ※真空バルブの制御等、アルファ線スペクトロメータ特有の機能 |
| マルチ制御 | 複数の検出器に対して上記の項目を制御可能(最大64系統) ※MCAの調整についてはモデルにより調整できる項目が異なります。 |

■ 計算機能

| 項目 | 仕様 |
|--------|--|
| ピークサーチ | 平滑化一次微分:一次微係数ゼロクロス法/Log近似による3点計数法 平滑化二次微分:詳細版/高速版/ユーザ指定フィルタ |

■ 表示機能

| 項目 | 仕様 |
|-------|---|
| スペクトル | X軸の拡大/縮小:16/32/64/128/256/512/1024/2048/4096/8192/16384 ※ただし、スペクトルサイズによって上限が異なる。 インテリマウスにより拡大/縮小が可能(スクロール) Y軸の拡大/縮小:(リニア)1/2/4/8/16/32/...../134217728 :(ログ)100/1000/10000/...../1000000000 ※インテリマウスにより拡大/縮小が可能(Ctrl+スクロール) グラフ表示 :ドット/ライン/バー ズーム :マウスドラッグにより任意のチャネルを拡大可能 エネルギー値表示 :エネルギー校正が行われていればX軸にエネルギー値を表示 カーソル :チャネル指定 |
| 核種ゲージ | 任意の核種ライブラリに登録されている核種名をスペクトル上に表示 設定:自動/マウスドラッグ/2点間手入力/全チャネルの設定が可能 制御:拡大/縮小/移動 消去:1ROI/ドラッグ/全ROIの消去が可能 保存:ROIデータの保存/読込 印刷:ROIレポート |
| マーカ | 設定:自動 消去:1消去/全消去が可能 保存:マーカデータの保存/読込 |

■ 分析関連機能

| 項目 | 仕様 |
|---------------|--|
| 試料分析 | 放射能測定法シリーズ「プルトニウム分析法」(平成2年改訂版)に対応 プリンタまたはPDFファイルに結果を出力可能 (定性定量分析結果、プロット) |
| 分析モード | 分析モードを以下から選択 トレーサ法 ...既知放射能のトレーサ核種を用いた放射能計算 効率校正を指定することで回収率を計算 計数効率法 ...効率校正結果を用いた放射能計算 |
| ピーク検出モード | ピーク検出モードを以下から選択 ピークサーチ ...ガウス平滑化2次微分フィルタを用いたピーク領域決定 リージョンデータを使用 ...リージョンデータを用いたピーク領域決定 ROIデータを使用 ...ROIデータを用いたピーク領域決定 |
| 検出判定方法 | 検出判定方法を以下から選択 無条件 ...定性許容範囲内にある全ての核種を同定 第1ピークの検出 ...核種ライブラリで指定した第1ピークの検出をもって核種同定 |
| 同一核種による多重同定処理 | 同一核種による多重同定処理を以下から選択 独立に処理 ...多重同定されたピークが独立に存在するとして処理 放出率の和を取った1本として処理 ...多重同定されたピークの放出率を合算した1本のピークとして処理 |
| 補正 | バックグラウンド成分の除去 採取日時への減衰補正 |
| エネルギー校正 | 最小二乗法による1次式または2次式でのフィッティング 自動校正 ...校正に使用するピークをスペクトル上で選択 手動校正 ...校正に使用するピークのチャネルを手入力 プリンタまたはPDFファイルに結果を出力可能 |
| 効率校正 | 試料分析と同様にピーク検出モードを選択し、自動で核種同定と計数効率を計算 プリンタまたはPDFファイルに結果を出力可能 |
| インタラクティブ分析 | 分析済みの結果についてピーク領域を画面上で変更して再分析可能 |

■ その他機能

| 項目 | 仕様 |
|------------|--|
| リージョンデータ編集 | スペクトル上に設定したROI、マーカからリージョンデータを作成/編集 |
| トレーサデータ編集 | トレーサ核種の情報を作成/編集 |
| 核種ライブラリ編集 | 分析および校正に使用する核種ライブラリの作成/編集を行う 登録可能な核種数(最大1024核種) 登録可能な定量ピーク総数(最大4096ピーク) 登録可能な総ピーク数(最大4096ピーク) |
| 試料番号編集 | 試料分析に使用する試料番号の編集が可能 試料分類コード/試料名コード/採取場所コード/採取終了日/ 検出器番号/年度/任意の文字列/連番 |
| スペクトルの比較 | 最大4つの分析結果のスペクトル比較表示が可能 |
| スペクトルの演算 | 2つのスペクトルの加減算(ライブタイムノーマライズ、ファクタノーマライズ) スペクトルのカウント演算(加減乗除) 3点、5点スムージング |
| データのバックアップ | 指定時刻に自動バックアップ(バックアップ開始時刻変更可能) バックアップ先の指定可能 |

■ モデル対応表

| 製品名 | バージョン | モデル |
|------------|--------|----------|
| Alpha Port | Ver1.7 | DS-P1007 |

あらかじめご了承ください

- 付属する核ライブラリ等のデータは動作を確認するためのサンプルです。実際の運用で使用する核ライブラリ等のデータは分析の用途又は目的に応じ、お客様に準備いただけます。
- 本ソフトウェアは個別に定める仕様に基づく動作の範囲内で保証されます。
- 本ソフトウェアは別途規定するサポートポリシーに基づくサポートが提供されます。サポートポリシーは弊社ウェブサイトから御確認いただくことができます。
- 定期的にデータのバックアップを実施してください。装置の故障や誤操作によるデータの消失は保証対象外となります。

※製品の改良に伴い、予告なく記載内容を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。(2018年5月 Rev 7)



セイコーイージーアンドジー株式会社

本社・東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビルディング 6F 〒104-0032
電話番号:03-5542-3101(代表) ファクシミリ:03-5542-3109
<http://www.sii.co.jp/segg/>

| | | | |
|-----------|-------------------------------------|-------------------|---------------------|
| 営業課 | 中央区八丁堀2-26-9 グランデビルディング6F 〒104-0032 | 電話番号:03-5542-3104 | ファクシミリ:03-5542-3109 |
| 営業推進課 | 中央区八丁堀2-26-9 グランデビルディング6F 〒104-0032 | 電話番号:03-5542-3105 | ファクシミリ:03-5542-3109 |
| システム技術課 | 千葉市美浜区中瀬1-8 〒261-8507 | 電話番号:043-211-1305 | ファクシミリ:043-211-8204 |
| 大阪営業所 | 大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館ビル5F 〒531-0072 | 電話番号:06-7711-0855 | ファクシミリ:06-7711-0856 |
| 水戸営業所 | 水戸市大町1-2-40 朝日生命ビル5F 〒310-0062 | 電話番号:029-227-4474 | ファクシミリ:029-227-7734 |
| カスタマーサービス | 千葉市美浜区中瀬1-8 〒261-8507 | 電話番号:043-211-1308 | ファクシミリ:043-211-8205 |